

1. 単元の目標

- (1) 一般動詞を用いた肯定文・否定文や疑問文、**what** を用いた疑問文の文構造に関する知識を身に付けている。
- (2) することや好きなことについて聞き、相手の応答を聞き取ることができる。
- (3) 間違ふことを恐れず積極的に自分の好きなことなどについて表現したり、相手に尋ねることができる。
- (4) 自分がすることや好きなことについて話して表現できる。
- (5) 自分がすることや好きなことについて適切に書いて表現することができる。
- (6) 内容が伝わるよう感情を込めて音読やスピーチを行うことができる。
- (7) 友達の自己紹介をしっかりと聞くことができる。

・本単元の指導にあたっての考え方

本単元の内容は、登場人物たちが英語の授業で「自分の好きなもの」をテーマにプレゼンテーションを行う場面が設定されている。**have, like, play, know** など一般動詞を言語材料とし、好きなものや好きなことについて説明や質問を行う 3 つの場面からなる。**Part1** では、健がけん玉についてクラスで紹介している場面、**Part2** では久美とポールが剣道について話し合っている場面、**Part3** ではエマと健が三味線と日本の伝統的な音楽について話し合っている場面である。一般動詞の肯定文や否定文を用いて自分がすることや好きなことについての表現や **Do you~?** や **What do you~?** を用いて相手に尋ねる表現が多く用いられている。したがって、教科書を通して好きなものについての紹介の仕方やたずね方を学び、インタビューゲームや発表の活動において実際に英語で自分の好きなものを発表したり、質問したりする力を養う。また題材としてけん玉や剣道、三味線などが取り上げられていることから、日本の伝統的な文化を理解し紹介する事が他の国の人々とコミュニケーションを図るきっかけになり得ることを学ぶ機会とする。

2. 生徒の実態 (男子 10 名 女子 11 名 計 21 名)

〈省略〉

3. 単元の評価規準

ア コミュニケーションへの関心・意欲・態度	イ 外国語表現の能力	ウ 外国語理解の能力	エ 言語や文化についての知識・理解
①間違ふことを恐れず積極的に自分の好きなことなどについて表現したり、相手に尋ねることができる。 ②友達の自己紹介をしっかりと聞くことができる。	①自分がすることや好きなことについて話して表現できる。 ②自分がすることや好きなことについて適切に書いて表現することができる。	①することや好きなことについて聞き、相手の応答を聞き取ることができる。 ②内容が伝わるよう感情をこめて音読やスピーチを行うことができる。	①一般動詞を用いた肯定文・否定文や疑問文、 <b>what</b> を用いた疑問文の文構造に関する知識を身に付けている。

4. 指導と評価の計画 (11 時間扱い)

時間	ねらい・学習活動	評価基準	評価方法
1	○一般動詞を用いた肯定文の構造を理解と運用。(教科書 p.32) ・『聞いてみよう』の英文を聞き、誰が何を好きなのか組み合わせる。 ・『point』で、一般動詞の肯定文の意味と文のしくみを理解する。	エの①	後日ペーパー テスト
2	○Get Part1 の内容を理解する。(p.33) ・場面設定をオーラルイントロダクションで理解する。 ・新出単語の発音と意味を理解し、発音練習を行う。 ・教科書本文を音読する。 ・教科書本文の内容を理解する。 ・冠詞 the について。a/an と the の違いについて理解する。	ウの②	後日ペーパー テスト
3 (本時)	○一般動詞を用いた疑問文の構造を理解と運用。(p.34) ・一般動詞を用いた疑問文を聞き取る。 ・一般動詞の疑問文を用いたインタビューゲームを行う。	エの① ウの①	後日ペーパー テスト 活動観察
4	○Get Part2 の内容を理解する。(p.35) ・場面設定をオーラルイントロダクションで理解する。 ・新出単語の発音と意味を理解し、発音練習を行う。 ・教科書本文を音読する。 ・教科書本文の内容を理解する。	ウの②	後日ペーパー テスト
5	○一般動詞 like, have, play を用いた否定文の構造を理解と運用。(p.36) ・『point』で、一般動詞の否定文の意味と文のしくみを理解する。	エの①	後日ペーパー テスト
6	○What～?を用いた一般動詞の疑問文の構造を理解と運用。(p.36) ・『聞いてみよう』の英文を聞き、誰が何を好きなのか組み合わせる。 ・『point』で、What～?を用いた一般動詞の疑問文のしくみを理解する。 ・友達とお互いの好きなものについて対話をする。	エの① アの① ウの①	後日ペーパー テスト 活動観察
7	○Get Part3 の内容を理解する。(教科書 p.37) ・場面設定をオーラルイントロダクションで理解する。 ・新出単語の発音と意味を理解し、発音練習を行う。 ・教科書本文を音読する。 ・教科書本文の内容を理解する。	ウの②	後日ペーパー テスト
8	○自己紹介文を読んだり聞いたりし、内容をまとめる。(教科書 p.38) ・自己紹介文を読み、表に情報を整理する。 ・自己紹介を聞き、聞き取れた内容を表にまとめる。	ウの①	ワークシート 提出
9	○自分自身の自己紹介文を作成する。(教科書p.39) ・紹介したい事柄を表にまとめる。 ・表をもとに英文を作成し、原稿を完成させる。	イの②	原稿の添削
10	○自己紹介の発表練習を行う。 ・グループ内で発表練習を行う。 ・アドバイスカードに良かったところや改善点を記入する。	イの① アの②	活動の観察
11	○自己紹介の発表を行う。 ・聞いている人の顔を見て発表を行う。 ・話している人の顔を見て発表を見る。	イの① アの②	発表の評価 活動観察

5. 本時の目標 (第3時)

(1) 本時の目標

- ① 一般動詞の疑問文を用いた文構造を理解する。
- ② Do you～?/Yes, I do./No, I don't.を使って互いの好きなものやすることについて対話することができる。

(2) 展開

過程(時配)		学習内容と活動	指導上の留意点	評価の観点
導入 (一斉)	5	<p>○ 挨拶</p> <p>T: Good afternoon, everyone! ST: Good afternoon, Ms.Uemura. T: How are you today? ST: I'm fine/sleepy/tired. T: What's the day today? ST: It's Tuesday. T: What's the date today_ ST: It's June 17.</p>	<p>・元気なあいさつから始める。</p> <p>・英語を学習する雰囲気を作る。</p>	
Warm Up (一斉)	5	<p>○ 歌</p> <p>“Puff, the magic dragon” を歌う。</p>	<p>・大きな声で楽しく歌えるように促す。</p>	
復習 (一斉)	8	<p>○ビデオレターを見る。</p> <p>・富永先生の自己紹介ビデオを見る。</p> <p>・内容についての質問に答える。</p> <p>T: What is his hobby? ST: It's Kendama. T: Is he a good Kendama player? ST: Yes, he is.</p> <p>○一般動詞の使われ方、意味の復習</p> <p>・黒板に張られたシートを並び替え、ビデオ内で使われた表現を再現する。</p> <p>○本時の学習課題について理解する。</p> <p>T: Mr.Tominaga likes Kendama. Do you like Kendama? /Do you play Kendama?/Do you have a Kendama?</p>	<p>・ビデオからの先生の問いかけに答える様に促す。</p> <p>・Do you～?を使って尋ねられていることに気付かせる。</p>	
展開① 全体→個	8	<p>○なりきり Questions</p> <p>・ Do you～?の答え方を練習する。</p> <p>【例】</p> <p>T: You are Doraemon. Do you like Dorayaki? ST: Yes! T: Repeat. <b>Yes, I do.</b> ST: <b>Yes, I do.</b> T: Do you like mice? ST: No! T: Repeat. <b>No, I don't.</b> ST: <b>No, I don't.</b></p>	<p>・ Yes/No だけでなく、Yes, I do./No, I don't. と文で答えられるように促す。</p>	

《板書》 Goal : Do you～?を使って、友達の好きなものを聞くことができる。

展開②	17	<p>・ Do you～?の質問の仕方を練習する。</p> <p><b>【例】</b></p> <p>T: I am Honda Keisuke. Any questions?  ST: Do you play/like soccer? T: Yes, I do.  T: Repeat. Do you. ST: Do you  T: Do you like ST: Do you like  T: Do you like soccer?. ST: Do you like soccer?.</p> <p>○インタビューゲーム</p> <p>・ワークシートに書かれた4つの項目について、2つの内好きな方を選ぶ。</p> <p>・自分と同じものを多く選んでいる友達を、“Do you～?”を使って探す。</p> <p>※会話を進めるうえでのルールはワークシート参照。</p>	<p>・最初は得意な生徒に発言してもらい、下位層と思われる生徒を指名し、確認して終了する。</p> <p>・進め方のわからない生徒がいないか確認する。単語が分からない場合は友達と協力するよう促す。</p>	<p>・ Do you～? を使って互いの好きなものについて会話をすることができたか。</p>
まとめ	7	<p>○ 黒板にシートを張り、並び替えさせる。</p> <p>1. Do you like English?  2. Do you play soccer?  3. Do you have a pen?</p> <p>○ 答え方は Yes, I do. / No, I don't.であることを口頭で確認する。</p> <p>○ 次時の確認、挨拶</p>		<p>・ 一般動詞の疑問文を用いた文構造を理解することができたか。</p>

(3) 本時の評価

- ①一般動詞の疑問文を用いた文構造を理解することができたか。
- ②Do you～?/Yes, I do./No, I don't.を使って互いの好きなものやすることについて対話することができたか。